

安全対策委員会事業報告書

(2022/7/27 日現在)

安全対策委員会	担当理事	富樫 泰一	茨城県
	委員長	上杉 一哲	神奈川県
	副委員長	新井 和夫	栃木県
	副委員長	川内 慎吾	新潟県
	委員	影山 広美	北海道
	委員	小笠原 崇文	青森県
	委員	遠藤 秀明	福島県
	委員	新村 昌宏	長野県
	委員	清水 哲治	東京都
	委員	内方 陽一	岐阜県
	委員	米田 幸雄	兵庫県
	委員	小豆澤 幸司	鳥取県

2022年度安全対策部安全対策委員会の事業結果について次のとおり報告します。

■ 2022年度第1回安全対策委員会 専門委員会議

日 時:2021年10月15日(金)19:00~20:30

場 所:オンライン会議

出席者

- ・教育本部担当:富樫泰一 理事
- ・専門委員:上杉一哲、新井和夫、川内慎吾、影山広美、新村昌宏、遠藤 秀明、清水哲司、米田 幸雄、小豆澤浩二(順不同)

会議内容については以下のとおりです。

1. 出席者 富樫理事、専門委員 11名 計 12名
2. 会議開会宣言(上杉委員長)
3. 富樫担当理事あいさつ

専門委員会議にご出席いただき、ありがとうございます。

- ・理事会で、オフィシャルブックは会員登録者へ配布をする予定で、2023年度からは発行、販売はしない方向とすること、「受検者のために」は来年度以降も同様に発行、販売予定であることが決まった。

- ・安全対策委員会として、コロナ禍による、将来を見据えた方針を策定してほしい。その中で短期、中期での課題と検討事項、解決策を協議してほしい。

- ・新シーズンにあたっては、次の内容をよく理解をして事業にあたってほしい。

(1)SAJの専門員としてコンプライアンス遵守

(2)専門委員として自覚をもって、慎重を期すること。

以上、よろしくをお願いします。

4. 専門委員自己紹介

審議事項の前に各専門委員より自己紹介を行う。

5. 審議事項

(1) 2021年度事業報告(上杉)

- ① 2020年安全対策委員会専門員会議報告
- ② 安全対策委員長会議報告
- ③ 中央研修会 北海道 中止
- ④ ブロック委員研修会報告
- ⑤ 公認スキーパトロール検定会 報告
- ⑥ 直轄事業パトロール研修会 報告
- ⑦ 加盟団体主管パトロール研修会 報告
- ⑧ 研修課題等の撮影について(2022年度オフィシャルブック)

新井副委員長から

- ・切替し時に左右にブレない操作(ピポッド)

- ・ずらしことを洗練させる

の2点を重要とした研修課題に取り組むことの必要性を説明

(2)2022年度事業計画について(上杉)

- ① 安全対策委員長会議 11月6日(土)13時から
- ② スキーパトロール中央研修会(分離開催)
12月10日(金)から12日(日)ピラタス蓼科スノーリゾート
- ③ ブロック技術員研修会(スケジュールの変更の可能性あり)

- ④ 公認スキーパトロール検定会
- ⑤ SAJ 直轄事業 パトロール研修会
- ⑥ 加盟団体主管パトロール研修会
- ⑦ 研修課題等の撮影
- ⑧ その他

- ・2022 年度 e ラーニング作成が終了した旨の報告
- ・公認スポーツ指導者資格(SAJ コーチ制度)e ラーニング作成についての報告
- ・新型コロナウイルス対策の確認
- ・検定会についての確認事項

(ア)種目について 三角巾 ロープ 昨年度同様 非接触型

検討事項 雪上種目の見直しについて(次回以降へ継続審議とする)

(イ)その他の対応 会場での消毒対応 などガイドラインを準用

(ウ)申込要件の特例措置

現状において、日赤 救急員養成講習会が開催されていない

新要件としては、赤十字ベーシックライフサポーター認定証の交付を受けているか、取得見込みとする

参考:基礎講習会開催予定 日赤都道府県支部リスト

北海道 12月再開、青森県 未定、岩手県 10月再開、宮城県 11月再開、秋田県 12月再開、山形県 10月再開、福島県 未定、新潟県 11月から可、長野県 10月から可、群馬県 1月分から可、栃木県 12月分から可、埼玉県 12月分から可、茨城県 12月分から可、東京都 未定、神奈川県 10月から再開予定、山梨県 1月分から可、静岡県 11月から可、愛知県 未定、岐阜県 1月分から可、富山県 12月分から可、石川県 12月分から可、福井県 未定、滋賀県 11月分から可、三重県 11月分から可、奈良県 未定、和歌山県 1月分から可、兵庫県 1月分から可、大阪府 10月分から可、鳥取県 未定、岡山県 12月分から可、広島県 12月より可、島根県 11月分から可、山口県 11月分から可、香川県 2月分から可、徳島県 未定、愛媛県 1月分から可、高知県 1月分から可、福岡県 10月分から可、大分県 1月分可、佐賀県 未定、長崎県 2月分可、熊本県 12月分から可、宮崎県 12月分から可、鹿児島県 12月分から可、沖縄県 未定

※1 赤字は再開していないまたは日程が終了している支部

※2 再開は講習会を再開する。～から可はすでに再開し該月から受付可の支部

・養成講習会について

(ア)昨年度のガイドライン準用する

(イ)救急法テストの内容理解のため、安全対策部 HP の映像および DVD の活用

・研修会について

(ア)昨年度のガイドライン準用する

(イ)理論研修について 極力集合講習を行わない。

富樫理事

・日赤の支部によっては基礎講習もできない 基礎講習の願書も出せない状況。

(上記、参考を参照)

上杉委員長

・安全対策委員長会議

会議役員として 司会 川内副委員長 書記 内方専門委員で願います。

・短期・中期運営方針について

・コンプライアンスについて

(ア)書類の不備等には十分注意をする。

- (イ)言葉づかいなど 襟元を正して 満足度を高める。
- (ウ)疑問点がある場合は、委員長に相談。
- (エ)スキー界全体の底上げを意識してほしい。
- (オ)新型コロナウイルス感染防止ガイドラインについては、上杉が更新中、出来上がり次第、専門員に配布予定

閉会の言葉 川内副委員長

■ 全国安全対策委員長会議

日 時:2021年11月6日(土)13:00~17:00

場 所:オンライン会議

運営役員:富樫泰一担当理事、上杉 一哲、新井 和夫、川内 慎吾、影山 広美、遠藤 秀明
新村 昌宏、清水 哲治、内方 陽一、米田 幸雄、小豆澤 浩二

出席者:加盟団体安全対策委員長(または代理)、日本スキーパトロール協議会(遠藤会長)

司会:【川内慎吾副委員長】

次第

1. 出席者紹介

出席確認を兼ねて、各出席者による自己紹介(下記参照)

(公財)全日本スキー連盟役員

担当理事:富樫 泰一

安全対策委員長:上杉 一哲

安全対策副委員長:新井 和夫、川内 慎吾

安全対策専門委員:影山 広美、遠藤 秀明、新村 昌宏、清水 哲治、内方 陽一、
米田 幸雄、小豆澤 浩二

加盟団体安全対策委員長(または代理)*を除いて24名

- (公財)北海道スキー連盟 安全対策部長 後藤博昭 専門委員 影山広美*
- (一財)青森県スキー連盟 安全対策委員長 守屋良紀 専門委員 小笠原崇文*
- (一財)岩手県スキー連盟 欠席
- 宮城県スキー連盟 安全対策委員長 三神良太
- 秋田県スキー連盟 安全対策部長 高橋一彰
- 山形県スキー連盟 欠席
- 福島県スキー連盟 遠藤秀明*
- 茨城県スキー連盟 安全対策部長 高瀬勝則 技術員 久保田稔
- 栃木県スキー連盟 安全対策部長 新井和夫*
- 群馬県スキー連盟 安全対策委員長 中澤卓
- 埼玉県スキー連盟 教育本部総務部安全対策委員長 谷島稔
- 千葉県スキー連盟 副会長 小堺千昭 総務部長 今井正隆
- (一財)東京都スキー連盟教育本部安全対策部副部長 酒井潤
教育本部安全対策部長 清水哲治*
- (公財)神奈川県スキー連盟 安全対策委員会委員長 上杉一哲*
- NPO 法人 山梨県スキー連盟 スキー学校委員会副委員長(安全対策委員代行)立木翔
教育本部事務局長 望月剛 技術員 林譲

- (公財)長野県スキー連盟 安全対策部委員長 新村昌宏*
- (公財)新潟県スキー連盟 安全対策委員長 川内慎吾*
- 富山県スキー連盟 副部長 奥田純
- 石川県スキー連盟 安全対策部長 吉本幸司
- 福井県スキー連盟 安全対策部長 扇浦行弘 安全対策部事務局 前田初志
- 静岡県スキー連盟 欠席
- (公財)愛知県スキー連盟 安全対策部長 福岡優子
- 三重県スキー連盟 欠席
- 岐阜県スキー連盟 安全対策部長代理 理事 内方陽一*
- 滋賀県スキー連盟 安全対策部長 長尾卓哉
- 京都府スキー連盟 欠席
- 大阪府スキー連盟 総務部長 香谷義久
- 兵庫県スキー連盟 安全対策専門委員 米田幸雄*
- 奈良県スキー連盟 欠席
- 和歌山県スキー連盟 欠席
- 鳥取県スキー連盟 安全対策委員長 小豆澤幸司*
- 島根県スキー連盟 欠席
- 岡山県スキー連盟 教育本部役員 井戸美治
- 広島県スキー連盟 教育本部安全対策委員長 平川朝水
- 山口県スキー連盟 欠席
- 香川県スキー連盟 欠席
- 徳島県スキー連盟 欠席
- 愛媛県スキー連盟 安全対策担当理事 渡部洋人
- 高知県スキー連盟 教育部(教育委員・講師) 柚村誠
- 福岡県スキー連盟 欠席
- 佐賀県スキー連盟 欠席
- 長崎県スキー連盟 欠席
- 熊本県スキー連盟 欠席
- 大分県スキー連盟 欠席
- 宮崎県スキー連盟 欠席
- 鹿児島県スキー連盟 欠席
- 沖縄県スキー連盟 欠席
- オブザーバー 日本スキーパトロール協議会 会長 遠藤正

2. 資料確認

3. 開会宣言 上杉一哲 安全対策委員長

【上杉委員長】

お忙しい中、全国より委員長会議に出席していただきありがとうございます。2021-2022 の全国安全対策委員長会議の開会を宣言いたします。

4. 担当理事あいさつ 富樫泰一 教育本部理事

【富樫理事】

大変お忙しい中、全国安全対策委員長会議にご出席いただきありがとうございます。

わたくしが安全対策担当理事の茨城県スキー連盟所属の富樫と申します。父親は北海道、母親は青森、生まれは秋田、北国にゆかりがありますけども、現在は仕事の関係で茨城県水戸市に住んでおります。公パト 24 期合格以来パトロール技術員 5 期 10 年、専門委員 4 期 8 年、36 年間安全対策一筋でスキーと関わってまいりました。昨年は理事就任 1 年目でもあって右も左も分か

らなく、ご迷惑をおかけいたしました。安全なスノースポーツの普及と発展に尽力する所存であります。ぜひともご指導ご支援をよろしくお願いいたします。

この会議は毎年シーズン初めに、各加盟団の安全対策委員長様や日本スキーパトロール協議会から遠藤会長様にご出席いただいて、スノースポーツの安全対策やスキー場の安全管理に関する情報交換をねらいとして会議を開催しております。また、SAJの事業の円滑な運営のために皆様にご協力いただく貴重な時間でもあります。コロナの感染状況が若干落ち着いてきつつありますけども、皆様とひざを突き合わせて腹を割って話をしたいところですが、まだ世間の情勢がそれを許してくれません。このような会議となりましたが、ぜひ有効な会議になりますようお願いしております。また、この後 with コロナ、ポストコロナという時代を迎えて、各種事業の円滑な運営ができれば、皆様方により一層のご協力をお願いするとともに、今シーズンはスキー場に賑わいがもどることを祈念して開会のあいさついたします。

今日はよろしくお願いいたします。

5. 審議事項

上杉よりスライドを用いて、以下審議事項第4項までを説明する

- ① 2022 SAJ教育本部安全対策部事業計画
【OB2022 PP.97 PP.142-149】 スライドにて内容の説明
各加盟団体主管の研修会 申請中
2023年度研修課題の撮影日時未定
- ② 2022 SAJ教育本部安全対策部研修課題
【OB2022 PP.56-75 DVD】 スライドにて内容の説明
- ③ 2022 SAJ教育本部「資格検定受検者のために」
【2022 受検者のために PP.115-123 DVD】 スライドにて説明
- ④ スキーパトロール検定に係る特例措置について
【2022 受検者のために PP.116-118】 スライドにて説明
- ⑤ 加盟団体からの審議事項
【東京 酒井】
指導員資格者は合格証不要とは？
【上杉委員長】
SAJ登録(シユクミネット)にて確認できるので不要です。1級の人は合格証を添付してください。
- ⑥ その他
特になし

6. 報告事項

- ① 各加盟団体報告【事前提出資料】
【日本スキーパトロール協議会 遠藤会長】
会議に参加させていただきありがとうございます。パトロール協議会は毎年9月頃総会を開き全国の会員パトロールと交流を深めてまいりましたが、コロナの影響により昨年も書面報告、今年も青森県で第50回の記念総会を行う予定でしたが、感染拡大などでやはり今回も書面総会となり、皆様にはご迷惑をおかけしました。日本スキーパトロール協議会の規約の中の目的には、会員相互の親睦をはかるとともに、(公財)全日本スキー連盟の安全対策事業に積極的な理解と協力を努めスキー障害の防止と安全対策の普及振興に寄与することをうたっている。事業には会員相互の親睦ならびにパトロール技術知識の向上に関するSAJの安

全対策事業への協力に関することをうたっている。全日本スキー連盟安全対策部の事業には協力しながら今後とも交流して行きたいと思います。またいつもの検定会の時ですが、私どもの担当者がお邪魔しSAJのご配慮により合格者へのパトロール協議会への加入呼びかけの機会を提供していただき、この場をおかりし感謝申し上げます。来年度の総会は青森県浅虫温泉で7月を予定しておりますが、ぜひ多くの皆様に参加をお願いしたいと思います。

【北海道 後藤】

記載の通りですが、研修会につきましてはコロナの関係で中止となりました。検定会はSAJのパトロールガイドラインより、一昨年できなかったこともありまして約30数名が受験者されました。無事に検定会を終えました。

傷害調査を41ヶ所のスキー場にアンケートをとりまして、例えばヘルメットの着用状況ですとか、どんな時間帯雪質の時にけがが多いのか同じように調査している。それを北海道スキー連盟のホームページに掲載し、情報提供しています。今年度も引き続き継続して行きたいと思います。最後になりますが、北海道の安全対策部の特徴としましては、道大会の技術選マstars補助ジュニア大会の補助につきます。各大会に3-4名の補助員を派遣して大会の運営に携わっています。

【青森県 守屋】

記載の通り、各研修会や養成講習会や県連の各事業のサポートにあたりました。コロナの影響で宿泊を伴う養成講習会とかできませんでした。前のシーズンほど雪不足に悩まされることもなく、無事に養成講習会のほうは行うことができました。悪天候に伴って技術選の日程変更とかもありましたが、しっかり体制もとることができました。けが人が発生したがスムーズに処置して搬送することもできました。さすが安全対策委員会だと評価をいただきました。

シーズン最後の行事であります、春山訓練兼パトロール研修会もコロナの影響で宿泊参加できなかった人がたくさんいたので、非常にしまらない終わり方をしたと思っております。なお春山訓練は全国から参加可能です。この研修会に参加していただければ全日本の研修会参加扱いになりますので、全国の皆様ぜひ青森の春山訓練に参加していただければと思います。来年4/9-10予定です、よろしく願います。

【宮城県 三神】

書面報告

【秋田県 高橋】

去年は12/27田沢湖にてパトロール研修会を開催。コロナの影響で1日だけの研修となりましたが、雪にも恵まれ雪上訓練ボート搬送など充実した内容でした。今年度は久しぶりに東北で検定会が開催されるということなので、久しぶりに秋田県でも受検者がいます。今年度は養成講習を行いたいと思います。

【福島県 遠藤】

事業内容は記載の通りです。昨年度はコロナの影響で多くの予定の行事が中止となりました。もどかしいシーズンを過ごしました。シーズン前にも安全対策委員で密な会議もできませんでした。今シーズンは、いろいろな対策等を実施してwithコロナシーズンとして様々な行事も規制がある中で実行してまいりたいと思っております。なお検定会・研修会が東北地区で行われますので、昨年よりは多くの受検者を出せると思います。

【茨城県 高瀬】

報告の内容は記載通りです。パトロール研修会を行う予定でしたがコロナの為中止。実施した行事については感染予防を徹底して行い感染者もなく終わったのでよかったです。今後

も中身を見直しながら行ってゆきたいと考えております。

【栃木県 新井】

全事業コロナ対策を施しながら実施できました。行った感想としてはすべてにおいてコロナの対策をこうじる、ボートの消毒など作業が大変である。また今年も同じような形で実施して行きたいと考えています。

【群馬県 中澤】

去年の研修会養成講習会につきましては、草津温泉スキー場で予定していましたが、コロナの影響で全事業中止となりました。公パト 2名受験希望でしたが1名は今年に、もう1名はどうしても必要ということで、水上等で練習し受験合格しました。今シーズンは2月に片品高原で研修予定となっております。今年も何名か受験予定なので、しっかりやってゆきたいと考えております。

【埼玉県 谷島】

昨年度、公認パトロール検定会2名受検2名合格。前年度に養成講習していたので、なかったのですが受検しました。埼玉県の行事として、スキー技術選手権、ジュニア、シニアがありますが、技術選手権のみ感染防止対策を講じて実施、99名参加。開催後感染等の報告はなし。他に準指導員検定会、指導者研修会も行われましたが、いずれの事業も開会式閉会式は行わない。合格証は封書にて送付、班ごとで行われました。そこに安全対策委員を派遣するかたちをとっています。今シーズンも1名受検希望者有り、養成講習を十分に行いたいと思います。

【千葉県 小塚】

特に報告する実績もありません。ただ安全対策については大切な取り組みということで、こうして会議に参加していただきながら、今後とも安全対策について共有させていただきたいと思っております。

【東京都 酒井】

昨年は安全対策講習会(加盟団体用)eラーニングに変更。この為のコンテンツ作りが大変でした。62名申し込み48名修了しております。修了はアンケートにより内容の理解度の確認を行っております。かなり手間がかかるので、良い方法がないか教えていただきたい。本年も同様に進めます。養成講習会についてもeラーニングに変更、最終確認は実技の夜に確認。感染防止対策を取り対面で行いましたが、感染者等はなく終了できました。研修会につきましては、ブロックということで神奈川県と一緒にしております。

【神奈川県 上杉】

コロナの影響で、中止の事業が多々ありました。指導者の養成講習の理論オンライン講習で行いました。60名修了。南関ブロックの養成講習会、感染者もなく無事終了。パトロール研修会については、中止とした。今年も南関ブロックで養成講習会・研修会予定しております。技術選への派遣も中止。公認パトロール検定会1名受験1名合格。

【山梨県 林】

養成講習会・研修会少人数で実施し2名の合格者を出すことができました。今シーズンも養成講習会・研修会を予定しています。コロナの状況にもよりますが、予定通り実施して行きたいと思っております。

【長野県 新村】

昨シーズンは指導員準指導員用の養成講習eラーニングを作るところからスタートし、教育部・ボード部・安対部が集まり、それぞれのeラーニング作成、安対部は安全編のeラーニング作

成。その後軒並み中止、研修会eラーニングで実施。養成講習は唯一雪上で実施、宿泊は禁止につき一日で実技の実施。受検者2名合格1名不合格1名。今シーズンは志賀高原にて養成講習会予定。研修は日帰りで実施する予定です。

【新潟県 川内】

昨年はコロナの影響で、養成講習室内はeラーニングでしたので雪上の講習に時間をかけられた。検定会の主任で参加させていただきました。室内実技はeラーニングのおかげで100%合格でした。学科も100%合格、不合格者はすべて雪上実技でした。コロナ禍でなかなか練習できなかったと、話を多くの方から聞きました。今年もeラーニングを継続してやりたいと思います。

【富山県 奥田】

記載の通りです。県認定パトロール講習検定会は受講者なしで中止。県連主管公パト研修会も中止、今年度も前年度と同じ行事を進めてゆきたいと思います。

【石川県 吉本】

昨年の事業報告は記載の通りです。ドクターパトロール研修会はDVDとなりました。昨年度だけが人がコロナに感染していて、その救助者が2週間隔離となりました。陰性でした。身近にリスクを感じました。今年度は傷病者に対してのコロナ対策をもう少し考えてゆきたいと思います。

【福井県 前田】

記載の通り準指導員指導員の養成講習の理論、公認パトロール検定会が福井県九頭竜スキー場ということもあり東海北陸ブロックの方々に講習会を行いました。公認スキーパトロール検定会第2会場、皆様のご協力をいただきまして無事に終えてほっとしています。

【愛知県 福岡】

昨年度は、ここには記載していませんが、準指導員指導員の養成講習会のeラーニングの収録から始まりました。東海北陸ブロックの養成講習会に3名参加しました。前々年度は検定がなかったため二度目の参加者もいました。受検者の雪上練習会ですが、近隣のスキー場で行いというのが私たちの願いですが、アキヤボートでの練習をさせてくれるスキー場が少ない中、福井県の九頭竜スキー場(検定会場)さんで受け入れていただきました。福井県の技術員の前田さんをはじめとし皆様の協力があったことができました。検定会場ということもあって、ブロックに呼びかけをしまして、来られる人はぜひ一緒に練習しませんかと問合せしましたら、石川県や三重県などから参加がありました。岐阜県も来たいという話がありましたが、たまたま来られなかったようでした。今後ブロックでも練習会を企画しても良いのではないかと思います。検定に関して、7名申込1名はコロナの関係で辞退したので、6名の受検となり6名合格、ありがとうございました。今まで人数が多いときに現地のアキヤを借りたりして愛知のアキヤは1艇しかありませんので、ちょっとご迷惑をいっぱいかけているので、愛知県連の方に交渉したらアキヤを1艇増やすことができました。先ほど言った講習会練習会をもっと充実させることができるのかなと思っております。受検者対象の室内練習会をおこなったりとか、愛知県連所属のクラブを対象にAEDの講習会を毎年やっていました。コロナの関係ですべて中止としました。今年度は1名の受検者が予定されていますが、ロープの練習を始めたところ、自分が思っていたパトロールの世界とは違うということを私が知らなすぎたと、辞退したいと申し出た。今引き留めるのに必死です。

【岐阜県 内方】

本来なら安全対策部長の矢野がご報告申し上げるのですが所用で欠席の為、内方が代理で報告いたします。

記載の通りですが、SAJ公認スキーパトロール受検者養成講習会を東海北陸ブロックで開催、石川県のセイモアさんで開催され、岐阜県からは4名参加させていただきました。岐阜県主管のSAJ公認スキーパトロール研修会を平湯温泉で開催する予定でした。参加者36名の申込みがありましたが、コロナの関係で中止とさせていただきます。SAGパト養成講習検定会(県パト検定会)もコロナの関係で中止とさせていただきます。SAJ公認スキーパトロール検定会には岐阜県から4名参加させていただき、4名合格させていただきました。ありがとうございます。

今シーズン、SAJ公認スキーパトロール研修会西日本会場、岐阜県ほおのき平スキー場で2月19日-20日に開催しますので、皆様参加してください。よろしく願いいたします。

【滋賀県 長尾】

記載の通り県連事業の全事業がコロナ禍でしたが無事できました。唯一できなかった事業が滋賀県主管の公認スキーパトロール研修会近隣県に緊急事態宣言が発令され、その伴い滋賀県も活動を控えなさいということで、その一件が中止となりました。いずれにしても少ない人数ではありますが、県パトロール及び公パトロールの合格者を少しずつ積み上げております。その者たちが後進の指導にあたるということで、着実に若手が育ってきていると思っております。安全対策部員も年齢の方がだいぶ上の方になってきている。各事業への出役など一部の方に負担をかけている現状がありますが、なんとかコロナに負けずに事業をやって行きたいと思っております。

【大阪府 香谷】

音声が届かないので書面報告

【兵庫県 米田】

報告書の通りスキースノーボードの準指導員指導員養成講習会の理論に講師として出席。県内スキー場に傷害調査のアンケートを実施し冊子を作成しました。今シーズンよりホームページに掲載されます。そちらにデータを掲載しています。昨シーズンの公認パトロール検定は2名受検2名合格させていただきました。今シーズンも2~3名の受験者を予定しております。3月に指導員研修会と併催でスキーパトロール研修会を開催する予定です。

【鳥取県 小豆澤】

書面報告

【岡山県 井戸】

特に活動実績はございませんが、皆様のご意見ご報告をお聞きして今後の安全対策に役立てたいと思っております。よろしく願いいたします。

【広島県 平川】

県認定パトロール養成講習会検定会を実施しております。養成講習会と検定会は島根県連さんと山口県連さんと合同で例年行っていますが、二県からの受検者がいないということで、及びコロナの関係もありますので、昨シーズンは広島県連単独で養成講習会検定会を実施いたしました。残念ながら合格者が出なかったことが反省点となっております。

【愛媛県 渡辺】

例年実施している各スキー場での養成講習会は、各スキー場の方で要救護者のなかにコロナ罹患者がいるという想定訓練を昨シーズン加えました。各スキー場の動線の確保、施設、機材などがスキー場ごとに異なっているので、問題が見えてきました。その問題をあぶり出して各スキー場に対応をお願いしました。例年と変わったところはそのくらいです。報告書の通りとなります。

【高知県 柚村】

高知県連では安全対策部という仕組みはありません。代理で私が出席させていただきました。いろいろ参考にさせていただいています。高知県にはスキー場がないので愛媛県で活動しています。

② 2021 年度安全対策パトロール部事業報告【資料スライド】

【上杉委員長】

各加盟団体報告ありがとうございました。SAJもコロナには勝てなくて、どうしてもコロナで中止となった事業が多いということがあります。そういったことを踏まえた上で我々の方も事業報告させていただきます。

スライド確認よろしくお願ひいたします。

- 専門委員会議を 11 月にweb会議を 2 回行いました。審議事項は 4 項目をメインで行いました。とくにコロナ対策における検定種目の見直し。感染防止対策の徹底について議論して、これを中央研修会、技術員研修会を介して全国に広めてゆきたい。
- 11 月 1 日安全対策委員長会議をwebで行いました。事業要項 研修課題 特例措置 加盟団体の報告
- 中央研修会、コロナの関係で中止
- 技術員研修会、北海道ブロックはコロナで中止、東北ブロックは 3 日間を 1 日に短縮して開催。北関東東北信越東海北陸ブロック近畿西日本ブロックは日程通り開催。終了後コロナ感染者の報告はありませんでした。何とか無事に開催できました。
- 公認パトロール検定、北海道ルスツ福井県九頭竜の 2 会場で開催。道連県連にはお世話になりました。ありがとうございました。終了後コロナ感染者の報告は受けておりません。役員さんが感染対策をとってくれたおかげだと思っております。
- 直轄事業公認スキーパトロール研修会、東日本会場山形蔵王で行う予定でしたが中止。西日本会場兵庫県鉢高原は日程通り開催はしましたが、申込者約 40 名参加者 11 名コロナの為出席者減。終了後のコロナ感染者の報告は受けておりません。皆様のおかげだと思っております。
- 加盟団主管研修会、13 申請 16 事業の予定、その内 5 事業がコロナの関係で中止。11 事業で参加者 191 名。コロナ感染者の報告等は受けておりません。ありがとうございました。
- 研修課題の撮影、野沢温泉で実施。オフィシャルブック、受検者のためのDVDで確認してください。

以上で事業報告は終了しますが、今シーズンも感染防止対策を徹底して皆様にご協力いただいて、事業を開催していきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

③ その他

【北海道 後藤】

公認スキーパトロールの申込み要件に養成講習会 3 年分有効となっていますが、2019 年度養成講習会修了証でよろしいですか。

【上杉委員長】

特例措置で 4 年有効となっていますので、2019 年度修了証でよろしいです。室内種目の変更等があるかもしれないので、今年度の養成講習会なるべく受けていただきたい。

【青森県 小笠原】

養成講習を今年度受ける場合、宿泊についてどの様にすればよいか。

【上杉委員長】

養成講習、検定はあくまでSAJとしては各個人で宿泊をとる。合宿にはしない。

【上杉委員長】

コンプライアンス順守なので、安全対策部の講師役員は講習会検定会等で参加者受験者とは、仲良しになってもいいが、馴れ合いではだめです。

【広島県 平川】

スノーモービルで車両と衝突事故があり、80万円の修理費SAJの保険保証制度ではスノーモービルでの事故では保証されません。パトロールウェアを着用し勤務中なら出ます。皆様に報告します。

7. 閉会宣言

【新井和夫 副委員長】

全国の皆さんお疲れ様です。今後コロナ第6波が予想されている中でぜひとも今シーズン各県連全国の皆様コロナ対策をしっかり施して全事業が予定通り実施できるように祈念して全国安全対策委員長会議を閉会いたします。

お疲れ様でした。

■スキーパトロール中央研修会

【会期】	2021年12月10日(金)～12日(日)
【集合】	12月10日(金) 9:30 集合
【会場】	長野県 ピラタス蓼科スノーリゾート
【宿舎】	リゾートホテル蓼科 〒391-0395 長野県茅野市北山 4035 TEL 0266-67-2626 FAX 0266-67-2632
【責任者】	富樫 泰一(安全対策部担当理事)
【参加者】	上杉一哲、新井和夫、川内慎吾、影山広美*、小笠原崇文、遠藤 秀明、清水哲治、新村昌宏、内方陽一、米田 幸雄、小豆澤幸司 (*北海道ブロック技術員研修会併催で委員長・副委員長立会い事前研修済とし、参加者名簿へ入れる)
【事業の目的】	1. 安全対策部の活動方針・事業内容等の周知 2. スキーパトロール検定会・研修会・養成講習会の任務遂行に必要な理論および実技課題に関する研修

○1日目

			項目	内容
09:30			集合	開会式・担当理事挨拶・連絡事項
10:00	-	12:00	実技研修Ⅰ	基礎種目 検定種目 (プルークボーゲン・横滑り・片開きプルークの確認) (アキヤ搬送検定種目の確認)
12:00		13:00	昼食	
13:00	-	15:00	実技研修Ⅱ	Nデモ講師 基礎種目 ・プルークボーゲン・横滑り・片開きプルーク・パラレ



				ルターン
15:00			移動	スキー場出発
16:00	-	17:00	理論研修 I	専門委員研修 I ・活動方針・事業内容・規程改正等の周知 ・検定・研修内容に関する打ち合わせ ・基礎種目・搬送種目の確認 【受検者 2022 DVD】 ・検定内容の確認(1)ロープ(2)救急法（三角巾包帯法，止血法）
17:30	-	18:30	技術員研修会 開会式	・主任挨拶 ・役員紹介 ・Nデモ紹介 ・技術員紹介 ・日程説明 ・事務連絡その他（精算，資料配付） ※受付時に体調チェックシート配布
18:30			夕食	
19:30	-	20:30	理論研修 I	・基本動作を見直す（講師 尾崎 N デモ） 「ポジショニング」「荷重動作」「エッジング」の理解（DVD） ・検定内容の確認(1)ロープ(2)救急法（三角巾包帯法，止血法）
20:30	-	21:30	実技研修 I	

○2 日目

			項目	内容
06:30			朝食	
08:00			移動	ホテル出発
09:30	-	11:30	実技研修Ⅲ	全体研修（班別） 基礎種目（N デモ講師） ・プルークボーゲン・横滑り・片開きプルーク他 搬送種目 ・アキヤ搬送種目の確認
12:00	-	13:00	昼食	
13:00	-	15:00	実技研修Ⅳ	全体研修（班別） 基礎種目（N デモ講師） ・プルークボーゲン・横滑り・片開きプルーク他 搬送種目 ・アキヤ搬送種目の確認
15:00			移動	スキー場出発
16:30	-	17:30	実技研修Ⅱ 理論研修Ⅱ	・バックボード固定と感染防止 ・GL2020 対応 CPR+AED 感染防止 ・研修課題Ⅱ ・搬送種目の確認 【受検者のために 2022 DVD】 ・研修課題Ⅰ、Ⅲ ・事業要項 ・質疑
17:30	-	18:30		
18:30			夕食	
19:30	-		理論研修Ⅲ	・2022 役員配置について（配布資料） ・意見交換（次年度研修課題、検定種目見直し等）

○3 日目

			項目	内容
06:30			朝食	
08:00			移動	ホテル出発

09:00	-	12:00	実技研修 v	・ロープアクセス	
12:00	-		閉会式	次第 ・開式の言葉 ・主催者挨拶 ・諸連絡 ・閉式の言葉	

【所見】

今年度の中央研修会は、新型コロナウイルス感染防止対策として、スキー・スノーボード・パトロールそれぞれが日程・場所を分散した開催となりました。

パトロール中央研修会としては、長野県ピラタス蓼科スノーリゾートを会場として開催したが、北海道ブロックの専門委員については、北海道ブロック技術員研修会の会期が今期中央研修会より前となることから、該当する専門委員に対してパトロール中央研修会としての研修を行うという、特別措置を講じていただき委員長・副委員長が北海道へ赴き、対応しました。

中央研修会としては、北海道・本州～西日本ブロックで整合性を図ったものとし、専門委員全員の共通認識が得られました。特に検定会実施要項に則った斜面設定や種目の内容を再確認し、養成講習会時に配慮すべきポイントの共通理解を図ることができました。このことは、各ブロック技術員へ研修会で伝達しました。また、今年度の研修会では、パトロール技術の他、N デモを講師に招き、スキー指導者研修課題も研修ができ、十分な成果が認められました。

会場について、スキー場関係者のご尽力により、積雪・斜面状況等条件に恵まれ、3 日間の雪上・理論研修で確認作業ができました。

次年度の申し送りとして、今回の研修会は特別措置で対応したが、中央研修会は分散開催より同時開催の方が効率的に意思統一も図りやすいのではないかと思います。

ご協力いただいた、ピラタス蓼科スノーリゾート及びリゾートホテル蓼科に感謝し報告とします。

■スキーパトロール技術員研修会

□北海道ブロック

【会期】 2021年12月3日(金)～12月5日(日)

【会場】 北海道・札幌国際スキー場

【宿舎】 定山溪万世閣ホテルミリオネ

〒061-2302 北海道札幌市南区定山溪温泉東3丁目

TEL 011-598-3500

【主催】 (公財)全日本スキー連盟(所管:教育本部安全対策委員会)

【事業の目的】 1. 安全対策部の活動方針・事業内容の周知
2. スキーパトロール検定会・研修会の任務遂行に必要な理論および実技課題に関する研修

【役員】 責任者:土田 茂

主任講師:影山 広美

講師:影山 広美

【参加者】 北海道ブロック

スキーパトロール技術員(15人)

○1 日目

			項目	内容
20:00		20:30	役員集合	ブロック研修会運営会議
20:30	-	22:00	スキーパトロール 中央研修会 (代替研修)	課題提出、発表

○2 日目

			項目	内容
9:00	-	15:00	講師実技研修	研修課題
19:30	-	21:30	スキーパトロール 研修会 (代替研修)	室内：研修課題

○3 日目

			項目	内容
10:00	-	13:45	雪上実技研修 1	スキー技術 
14:00	-	14:30	ブロック研修会 開会式	
14:45	-	16:00	室内研修	S A J 報告・S A H 報告・スキーパトロール検 定に向けて

○4 日目

			項目	内容
9:30	-	14:30	雪上実技研修 2	研修課題 (パトロール技術)
14:45	-	15:00	ブロック研修会 閉会式	

【所見】

今シーズンはコロナ禍の影響で中央研修会は分散開催となり、スキーパトロール中央研修会は、本研修会後の開催となることから、事前に安全対策委員会委員長、同副委員長が中央研修会代替研修として来道、それに参加しスキー技術員研修会に臨んだ。

技術員研修は、参加者に事前の e ランニング視聴を促し、雪上実技を主体に計画、スキーパトロール研修課題は基本となる横滑りについて基本操作と切り替え操作をスキー指導者研修課題はポジショニング、荷重動作、エッジングの基本動作について理解を深めた。また、室内研修は時間を短

縮してスキーパトロール検定会、養成講習会、研修会の指導の要点と注意点について説明、それぞれ確認しながら認識の共有を図った。

□東北・北関東・南関東・甲信越・東海北陸・近畿・西日本ブロック

【会期】 2021年12月10(金)～12月12日(日)

【会場】 長野県・ピラタス蓼科スノーリゾート

【宿舎】 リゾートホテル蓼科

〒391-0395 長野県茅野市北山4035

TEL 0266-67-2626 FAX 0266-67-2632

【主催】 (公財)全日本スキー連盟(所管:教育本部安全対策委員会)

【事業の目的】 1. 安全対策部の活動方針・事業内容の周知
2. スキーパトロール検定会・研修会の任務遂行に必要な理論および実技課題に関する研修

【役員】 責任者:富樫 泰一

主任講師:上杉 一哲

講師:新井 和夫、新村 昌宏、遠藤 秀明、小笠原 崇文、
清水 哲治、内方 陽一、米田 幸雄、小豆澤 幸司

【参加者】 東北・北関東・南関東・甲信越・東海北陸・近畿・西日本ブロック
スキーパトロール技術員(35人)

○1日目

			項目	内容
16:00			役員集合	事業・研修内容打ち合わせ
17:30	-	18:00	開会式	・主任挨拶 ・役員紹介 ・技術員紹介 ・日程説明 ・事務連絡その他(精算, 資料配付) ※受付時に体調チェックシート配布
18:00			夕食	
19:00	-	21:00	実技研修1 2h, 実技研修2 2h,	① ロープ操法・三角巾包帯法 ・三角巾包帯法(コロナ対策のテスト種目の調整) ② ・ロープ操法(担当 三宅)救急法 ・バックボード固定と感染防止(新井) ・GL2015対応 CPR+AED 感染防止(前田)

○2日目

			項目	内容
07:00			朝の集い	(体調チェックシートによる自己セルフチェック)
07:30			朝食	朝食後、スキー場へ移動
09:00		11:30	実技研修3 2.5h 場所	③ 基礎種目 ・プルークボーゲン ・横滑り ・片開きプルーク ・パラレルターン ・総合滑降 
12:00	-		昼食	

13:00	-	15:00	実技研修 4 2h	④・搬送種目 ・アキヤ搬送種目の確認 ・終了後宿舎へ移動	
16:30	-	17:30	理論研修 1 1.0h	⑤・研修課題 ・事業要項	
18:00			夕食		
19:00	-	22:00	理論研修 2 3.0h,	⑥・2022 役員配置について (配布資料)	

○3 日目

			項目	内容	
07:00			朝の集い	(体調チェックシートによる自己セルフチェック)	
07:30			朝食		
09:00		12:00	実技研修 5 3h,	⑦ ロープアクセス (富樫) 4 班 課題 1: 要救助者へのアプローチ 課題 2: 引き下ろし 課題 3: 倍力システムを使った引き上げ (ホーリング)	
12:30	-	13:00	閉会式		

【所見】

今年度においても、新型コロナウイルス感染防止対策を講じたスケジュール及び会場設定をし、参加技術員・役員が安全に研修できるよう配慮しました。また、長野県スキー連盟理事の計らいにより地元茅野市の今井市長様をはじめ、ご来賓の方に開会式へ参加していただきました。開会式の雰囲気による、来賓の方々へは SAJ 事業(パトロール研修会)についてご理解と活動の認識をしていただけたと思います。

今年度は、役選期ということで、本州～西日本ブロックまでの技術員全員が参加する研修会であり、さらには初めて尾崎ナショナルデモンストレーターを講師に迎えスキー指導者研修課題の伝達、安対部専門委員によるパトロール研修課題、検定種目の確認など伝達を行い、バーン状況の良好さも手伝い、雪上実技について、十分な成果を上げることができました。

室内実技については、救急法テスト(三角巾の e ラーニング映像)のマイナーチェンジを行い、救急法テスト(非接触型の三角巾種目)、ロープ操法に対する伝達は、十分な成果を上げることができました。

ロープアクセス訓練の展開について、所期の目的を達成しつつ、全体の技術の習熟度向上と経験値をあげることができました。また、パトロール技術、検定種目等の内容について、委員長・副委

員長を中心に北海道ブロック、本州ブロックとの整合性を図り、養成講習会等の開催時において、伝達する技術の共通理解を図ることができました。

さらに、この研修で技術の伝達とともに、各講習会等におけるコンプライアンスの順守についても説明し、理解を得ることができました。

ご協力いただいた、ピラタス蓼科スノーリゾート及びリゾートホテル蓼科に感謝し報告とします。

■公認スキーパトロール検定会

【事業の目的】

本検定会は、公認スキーパトロール検定規程に基づき、スノースポーツを楽しむすべての人々に、高品質で安全・安心なサービスを提供できるスキーパトロールを認定することを目的とします。

【会期】 2021年2月26日(金)～2月28日(日)

【日程】(会場の都合等により変更になる場合があります)

第1日目	2月26日(金)
10:00	役員集合・検定会役員会議(本部宿舎)
15:00～16:00	受検者受付
16:30	開会式
17:00～18:30	理論試験
18:30	夕食
第2日目	2月27日(土)
07:00～07:30	朝のつどい
07:30～08:00	朝食
09:30～11:30	実技テスト(搬送種目)
12:00～13:00	昼食
13:00～15:00	実技テスト(基礎種目)
16:00～17:30	ロープ操法・救急法オリエンテーション
18:00～19:00	夕食
第3日目	2月28日(日)
07:00～07:30	朝のつどい
07:30～08:00	朝食
09:00～11:00	実技テスト(ロープ操法・救急法テスト)
12:00～13:00	閉会式・合格発表・諸手続き

第1会場

【会場】北海道・ルスツリゾート

【本部宿舎】ルスツリゾートホテル

〒048-1711 北海道虻田郡留寿都村字泉川 13 番地

TEL 0136-46-3331 FAX 0136-46-3229

【役員】

責任者: 影山 広美

主任検定員:影山 広美

総務主任:伊藤 彰人

検定員:宇山 潔、沼澤 伯人、田中 哲雄、高橋 精一、二ツ山 徹、山村 誠

【申込数】 12名(欠席1名)

【所見】

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、まん延防止重点措置適用期間の中、感染防止対策を万全にして、ソーシャルディスタンスと飲食時の黙食に注意を払い本検定会を実施した。また、コロナ関連で1名の受検者が欠席となった。

スキー技術は、天候にも恵まれ最高のコンディションの中で検定会を行うことができた。

スキー技術における制動技術と応用技術は、全般に良く出来ていた。特に、搬送技術では、アキヤボートの特性を理解したスキー及びボート操作が、検定種目を通して確認できた。また、理論検定では、今回から導入したマークシート方式で実施したが、従来の回答要領とは違って、回答択一に若干の戸惑いや不慣れな点も見て取れた。今後、養成講習において、学習要領等を含め指導の課題としたい。

検定全般を通して、スキー場、現地支援者のご協力のもと、事業が済々と運営され、怪我人もなく終了したことに感謝する。



第2会場

【会場】宮城県 オニコウベスキー場

【本部宿舎】リゾートパークホテルオニコウベ

〒989-6941 宮城県大崎市鳴子温泉鬼首大清水26-17

TEL 0229-86-2011

FAX 0229-86-2029

【役員】

責任者:上杉 一徹

主任検定員:新井 和夫

総務主任:遠藤 秀明

検定員:川内 慎吾、高畑 伸也、三神 良太、酒井 潤、山川 正一、鈴木 寛

【申込数】 34名(3名欠席)

【所見】

雪上実技検定は、天候にも恵まれ、またスキー場、地元宮城県スキー連盟のご協力のもと、検定理論会場及び検定バーンは良好なコンディションの中、予定通りに検定会を実施することができた。

新型コロナウイルス感染拡大の影響により、まん延防止重点措置適用期間の中での検定会開催という事で、様々な感染防止に係るガイドラインに基づき、3密を避けた場所の設定や消毒薬、マスク等の準備でかなり神経を使う部分があった。無事に終了することができた。

検定会の内容については、各加盟団体によっては、養成講習会の未開催などもあり。搬送種目、基礎種目で、受検者にはやや不安要素も見られた。また、理論検定でも、今回からマークシート方式を導入し実施したが、従来とは異なる回答択一に若干の戸惑いや不慣れな点も見て取れた。

今後はスキー技術の修得と学習要領等を含め指導の課題としたい。

不合格となった受検者には閉会式後、個別にその理由を説明し、来年度のチャレンジの意思を確認した。

検定全般を通して、スキー場、地元県連のご協力のもと、事業が済々と運営され、怪我人もなく終了したことに感謝する。



■ 公認スキーパトロール総会・研修会 東日本会場

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

【会期】 2022年2月26日(土)～2月27日(日)

【会場】 宮城県・オニコウベスキー場

【事業の目的】

スキー場の安全対策に関わる関係者等が一堂に会して、スノースポーツの安全対策、スキー場の安全管理に等について、情報交流をする。

【参加者】

公認スキーパトロール有資格者、スキー場安全対策関係者

※全国スキーパトロール総会参加者は、公認スキーパトロール研修会参加とみなす。

【本部宿舎】 リゾートパークホテルオニコウベ

〒989-6941 宮城県大崎市鳴子温泉鬼首大清水26-17

TEL 0229-86-2011

FAX 0229-86-2029

【役員】

責任者:富樫 泰一

主任講師:新井 和夫

総務主任:鈴木 寛

講師:小笠原 崇文、清水 哲治、福士 知史、辺見 秀利、熊久保 勅明

【所見】

■公認スキーパトロール研修会 西日本会場

※新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止

【会期】 2022年2月19(土)～2月20日(日)

【会場】 岐阜県・飛騨ほおのき平スキー場

【本部宿舎】 平湯プリンスホテル

〒506-1433 岐阜県高山市奥飛騨温泉郷平湯128-6

TEL 0578-89-2323

FAX 0578-89-2305

【役員】

責任者:

主任講師:米田 幸雄

総務主任:内方 一

講師:内方 陽一、新村 昌宏、小豆澤 幸司、南 順正

【所見】

加盟団体主管スキーパトロール研修会

NO	研修会名	実施団体	期日	会場	参加者数
1	スキーパトロール研修会	(一財)青森県 スキー連盟	2021/11/28 12/18-19	青森スプリング・ スキーリゾート、他	47
2	スキーパトロール研修会	(一財)青森県 スキー連盟	2022/4/10	八甲田スキー場	中止
3	スキーパトロール研修会	山形県 スキー連盟	2021/12/11-12	蔵王スキー場	31
4	スキーパトロール研修会 【SAH 教育本部会議冬季研修会】	(公財)北海道 スキー連盟	2021/12/3-5	札幌国際スキー場	16
5	スキーパトロール研修会	(公財)北海道 スキー連盟	2022/1/29-30	テイネススキー場	67
6	スキーパトロール研修会	(公財)北海道 スキー連盟	2022/3/5-6	ルスツスノーリゾート	36
7	スキーパトロール研修会	兵庫県 スキー連盟	2022/3/5-6	ハチ高原スキー場	8
8	スキーパトロール研修会	(公財)神奈川 県スキー連盟	2022/1/22-23	白馬五竜スキー場	中止
9	スキーパトロール研修会	(公財)長野県 スキー連盟	2022/1/12	志賀高原・一の瀬ダ イヤモンドスキー場	18
10	スキーパトロール研修会	茨城県 スキー連盟	2021/12/18-19	丸沼高原スキー場	4
11	スキーパトロール研修会	秋田県 スキー連盟	2021/12/18-19	秋田八幡平スキー 場	16
12	スキーパトロール研修会	島根県 スキー連盟	2022/1/9-10	琴引フォーレスト パークスキー場	9
13	スキーパトロール研修会	群馬県 スキー連盟	2022/2/1-2	群馬県会場	中止
14	スキーパトロール研修会	栃木県 スキー連盟	2022/2/15-16	ハンターマウンテン スキー場	中止
15	スキーパトロール研修会	NPO 法人山梨 県スキー連盟	2022/2/18-19	ふじてん スノーリゾート	3
16	スキーパトロール研修会	(一財)岩手県 スキー連盟	2021/12/12	安比高原スキー場	14

※赤字は新型コロナウイルス感染拡大の影響による中止会場

研修会参加者総計 269 名

(SAJ 主管:東日本会場, 西日本会場(中止), 加盟団体主管: 269 名)